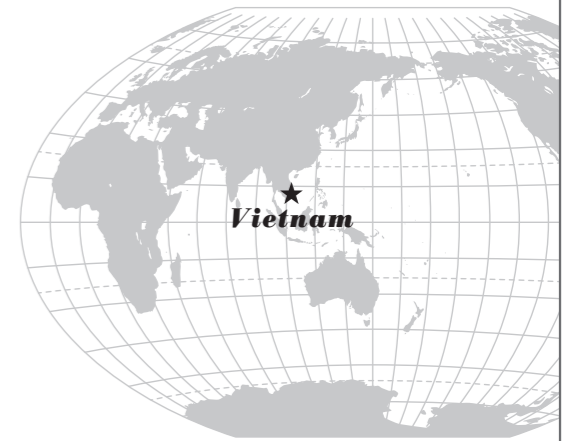


# 第2次 中部地方 橋梁改修計画

鉄建建設株式会社 土木本部海外事業部 ニャチャン作業所 所長

**中川 泰**

Yasushi Nakagawa



Krong Kmar 橋 下部工施工状況



Krong Kmar 橋 完成予想図



位置図

## ベトナムについて

ベトナムの国土は三十三万平方キロで日本の約〇・八八倍、五八省・五直轄都市の行政単位に区分されています。気候は北が亜熱帯性気候、南が熱帯性気候に属します。人口は約八、八八〇万人で平均年齢は二八・二歳と非常に若い国です。中部地域一九省は都市部と比較して貧困率が高い地域で、主な産業は農業で海岸部では米が、高原部ではコーヒー・お茶・サトウキビの生産が盛んです。

## プロジェクトの紹介

ベトナム中部地域では、地方の発展にとって重要な省道上の橋梁の老朽化が進んでおり、耐荷力不足により重量制限や洪水発生時における橋梁の通行不可能が地域住民の生活・経済活動を妨げ、比較的貧困の度合いが高い中部地域の開発、発展の大きな阻害要因となっています。このような状況をふまえ、日本は無償資金協力により、二〇〇二年から中部橋梁改修工事を実施しており、今まで三七橋の改修が完了しています。本プロジェクトは気候変動対策に関する我が国の二〇一二年までの途上国支援の一環で、ベトナム中部地域の三地方省（ニントゥアン省・カインホア省・ダクラク省）における老朽化の



Ea Soup 橋 下部工施工状況



Ea Soup 橋 上部工施工状況



象に乗ってのトレッキング(ヨックドン国立公園内)

激しい四橋梁（橋長五〇メートル〜七二メートル）を架け替える工事です。本橋の整備により、洪水等の災害時を含めた対象地域の社会サービスアクセスが向上し、当該地域における生活・経済水準が向上することが期待されます。

## トピックス

高原部のダクラク省は、カンボジアと長さ



世界で活躍する  
日本の建設企業

七〇キロにわたり国境を接しており、ここにベトナム最大のヨックドン国立公園（約一二万ヘクタール）があり、トラやシカや象などの野生動物が生息しています。一九九六年から狩猟禁止となつていますが、それまでに少数民族が飼育した象が六二頭おり、その象に乗って原生林の公園内をトレッキングすることが旅行者を中心に人気を呼んでいます。

## 工事概要

- ① TAM NGAN 橋（タムガン橋）  
下部工 橋台二基、橋脚二基 上部工 三径間単純PCT桁 橋長七・三メートル、有効幅員五・五メートル、取付道路二〇九メートル
- ② EA SOUP 橋（イアソップ橋）  
下部工 橋台二基、橋脚二基 上部工 三径間

## 工事所見

- ③ KRONG KMAR 橋（クロンクマル橋）  
下部工 橋台二基、橋脚二基 上部工 三径間単純PCT桁 橋長七・三メートル、有効幅員七メートル、取付道路三四メートル
- ④ NGOI NGAN 橋（ノイガン橋）  
下部工 橋台二基、橋脚一基 二径間単純PCT桁 橋長四九・六メートル、有効幅員七メートル、取付道路一八六メートル 工期は二〇一三年一月から二〇一四年六月の一八カ月です。

四橋梁が海岸部に二橋、高原部に二橋と点在しているため、全てを順番に見て回ると八五〇キロも一般道を走行することになります。そのため海岸部と高原部それぞれ二橋の中央に拠点を設け、日本人二名を含む総勢三三名で現場を管理しています。工事は二〇一三年一月一日に着工し、現在下部工と上部工の桁架設がすべて完了し、横組工・橋梁付属物工・取付道路を施工しています。工期は二〇一四年六月ですが、ベトナム側からの要望もあり二〇一四年四月末の移管を目指して急ピッチで工事を進めています。最後まで安全に、高品質な構造物を構築していきたいと思っています。